

第28回

福岡県消防操法大会

実 施 要 綱
実 施 要 領



令和8年9月6日（日）

共 催	一般財団法人福岡県消防協会
	福 岡 県
協 賛	福岡県民火災共済生活協同組合
後 援	公益財団法人日本消防協会
	福 岡 県 消 防 長 会

目 次

I 大会実施要綱	1
II 大会実施要領	5

I 第28回福岡県消防操法大会実施要綱

1 目的

消防操法を錬成し、厳正な規律と迅速的確な団体行動の向上を図るとともに強固な消防精神を涵養し、士気の高揚を図り、もって火災防ぎよをはじめ消防諸般の要求に適応させることを目的とする。

2 共催

一般財団法人 福岡県消防協会
福岡県

3 協賛

福岡県民火災共済生活協同組合

4 後援

公益財団法人 日本消防協会、福岡県消防長会

5 日時

令和8年9月6日（日）雨天決行

開会式 午前8時00分（出場隊集合 午前7時55分）

競技開始 午前8時40分

6 会場

福岡県消防学校
福岡県嘉麻市牛隈1794番地

7 役員

名誉会長 福岡県知事

大会会長 福岡県消防協会会長

大会副会長 福岡県消防協会副会長、福岡県総務部防災危機管理局長

参 与 福岡県消防長会会長

委 員 福岡県消防協会各支部長、
福岡県総務部防災危機管理局消防保安課長、
福岡市消防局長、北九州市消防局長、各消防本部消防長

審査長 福岡県消防学校長

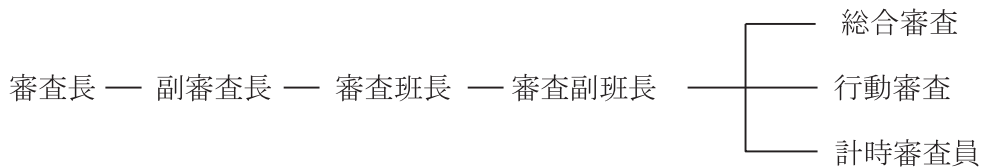
副審査長 福岡市消防学校長

8 審査員

- (1) 福岡県総務部防災危機管理局消防保安課職員 (2) 福岡県消防学校教官
(3) 福岡市消防局職員 (4) 消防本部職員

9 審査班の構成及び審査員所掌事務

(1) 審査班の構成



(2) 審査員所掌事務

- ① 審査長は、審査員を指揮監督し、審査事務全般を掌理する。
- ② 副審査長は、審査長を補佐し、審査事務にあたる。
- ③ 審査班長は、審査員を指揮して、審査の進行を図るとともに、各審査員の審査事項を点検し、採点上の必要な事項について指示する。
- ④ 審査副班長は、審査班長を補佐し、審査事務にあたる。
- ⑤ 審査員は、審査班長の指揮に従い、審査要領に基づき公正な審査を行うとともに審査上疑義がある場合は、直ちに審査班長に連絡し、その指示に従い審査を行う。

10 競技操法の種目及び要領

(1) 種 目

小型ポンプ操法

(2) 要 領

「第28回福岡県消防操法大会操法実施要領」による。

11 出場隊

本大会の出場隊は、その支部において予選その他の方法で推薦されたものであること。

12 出場隊員の資格

- (1) 出場隊員は、現に出場する消防団に所属する消防団員であること。
- (2) 指揮者は班長以上の階級の者であること。

1 3 出場隊の服装

- (1) 「消防団員服制基準」に定める活動服等とすること。
- (2) ヘルメット及び手袋を着用すること。
- (3) 靴は、操法に支障のないものとする。
- (4) (1)～(3)について、出場隊ごとに斉一を期すること。
- (5) 次に定めるゼッケンを付けること。(指～補)例:「指」

ア 大きさ(基準)

横 25センチメートル

縦 24センチメートル

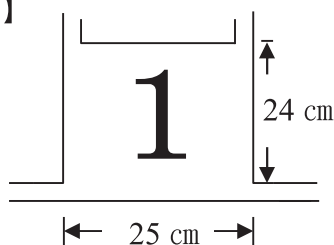
イ 生地は白、黄色、橙色のいずれか一色とする。

ウ 文字及び数字(アラビア数字)は、黒色とする。

エ ゼッケンには、文字以外のものは一切表示しない。

オ 取付け方法は、問わない。

【ゼッケンの例】



- (6) 階級章は付けなくて良い。

1 4 使用消防機械器具

- (1) 小型ポンプ及び機材

使用する小型ポンプ及び機材は、原則として持込みとする。

- (2) ホース

使用圧力1.3MPa(13kg/cm²)以上、内径65ミリメートル、長さ20メートル(金具部分を除く布部の長さ)以上の消防用ホースとする。

- (3) 筒 先

23型以下の噴霧ノズル付、プレイパイプの長さは60センチメートル以上のものとする。

- (4) とび口

長さ1.5メートル以上のものとする。

1 5 使用消防機械器具の検査

大会当日使用する使用消防機械器具の検査は、事前訓練の際に福岡県消防学校において審査員及び福岡県消防協会職員が行う(ホースには検査印を押印し、ノズルには検査済証を貼付する。)

1 6 審査の方法

- (1) 「第28回福岡県消防操法大会操法審査要領」によることとし、審査の結果については異議の申立てを認めない。
- (2) 審査内容については非公開とする。
- (3) 大会日あるいは大会途中において、降雨等があっても審査には考慮しないものとする。

1 7 入賞決定の方法

審査結果に基づき、1位から5位までを入賞とする。また、個人賞として優秀選手賞（操作員1名）を授与する。

1 8 大会出場隊の訓練指導

大会に出場する各支部代表出場隊に対しての訓練指導は、各消防本部において実施する。

1 9 その他

この要綱に定めがない事項については、別に定める福岡県消防操法大会実施要領による。

Ⅱ 第28回福岡県消防操法大会実施要領

1 出場隊の集合

(1) 集合日時

令和8年9月6日(日) 午前7時55分

(2) 集合場所

福岡県消防学校 屋外訓練場内

(3) 集合隊形

① 開会式(図-1)

出場隊は、各ブロック単位にプラカード・所属消防団長・団旗・監督・隊員の順に1列縦隊に整列する。

② 閉会式

1位から3位のみ、プラカード・所属消防団長・監督・隊員の順に1列縦隊に整列する。

(4) 総括指揮者

総括指揮者は、福岡県消防協会役員をもって充てる。

総括指揮者は、開会式及び閉会式の総括指揮に当たる。

2 開会式

(1) 集合隊形は、図-1のとおりとし、「かけ足」で集合する。

(2) 開会式の式次第等は別に定める。

3 開会式後の退場

開会式終了後は、総括指揮者の号令「まわれ-右」、「かけ足-進め」により、各隊ごとに退場する。

4 閉会式

(1) 1位から3位の隊は、観閲台に向かって3列横隊に集合する。

(2) 閉会式の式次第等は別に定める。

(3) 閉会式終了後の退場は開会式に準じて行う。

5 出場準備

(1) 出場隊使用小型ポンプ等の待機場所及び入場経路

出場隊が使用する小型ポンプその他の資機材の待機場所及び入場経路は図－2のとおりとする。

(2) 使用小型ポンプ等の確認

① 1に出場する隊

開会式前に行う。

② 2番以降に出場する隊

1つ前の隊が操法を開始したら図－2の準備位置に移動し、係員の指示に速やかに従う。

(3) 点検

7時55分までにコース外で十分行っておくこと。一旦コースに出たら確認のみに行うこと。

6 出場及び撤収

(1) 出場する隊は、係員の指示に従ってかけ足で操法ホース(3本)、筒先、吸管等を搬送し、速やかに定位に設置したのち、待機指揮位置及び待機位置に集合して、審査班長の操法開始の合図を待つ(90秒以内に実施すること)。

※「出場準備」の合図から待機完了状態までを計測する。

(2) ホースの撤収

競技終了後、誘導員の指示により、出場隊所属消防団員において撤収する。

7 駐車場

大会当日の駐車場については次のとおりとし、事前に駐車券を配布する。

(1) 役員、来賓

指定の駐車券を掲示した車両は、消防学校管理棟前の駐車場とする。

(2) 出場隊

指定の駐車券を掲示した車両は、消防学校内とする。

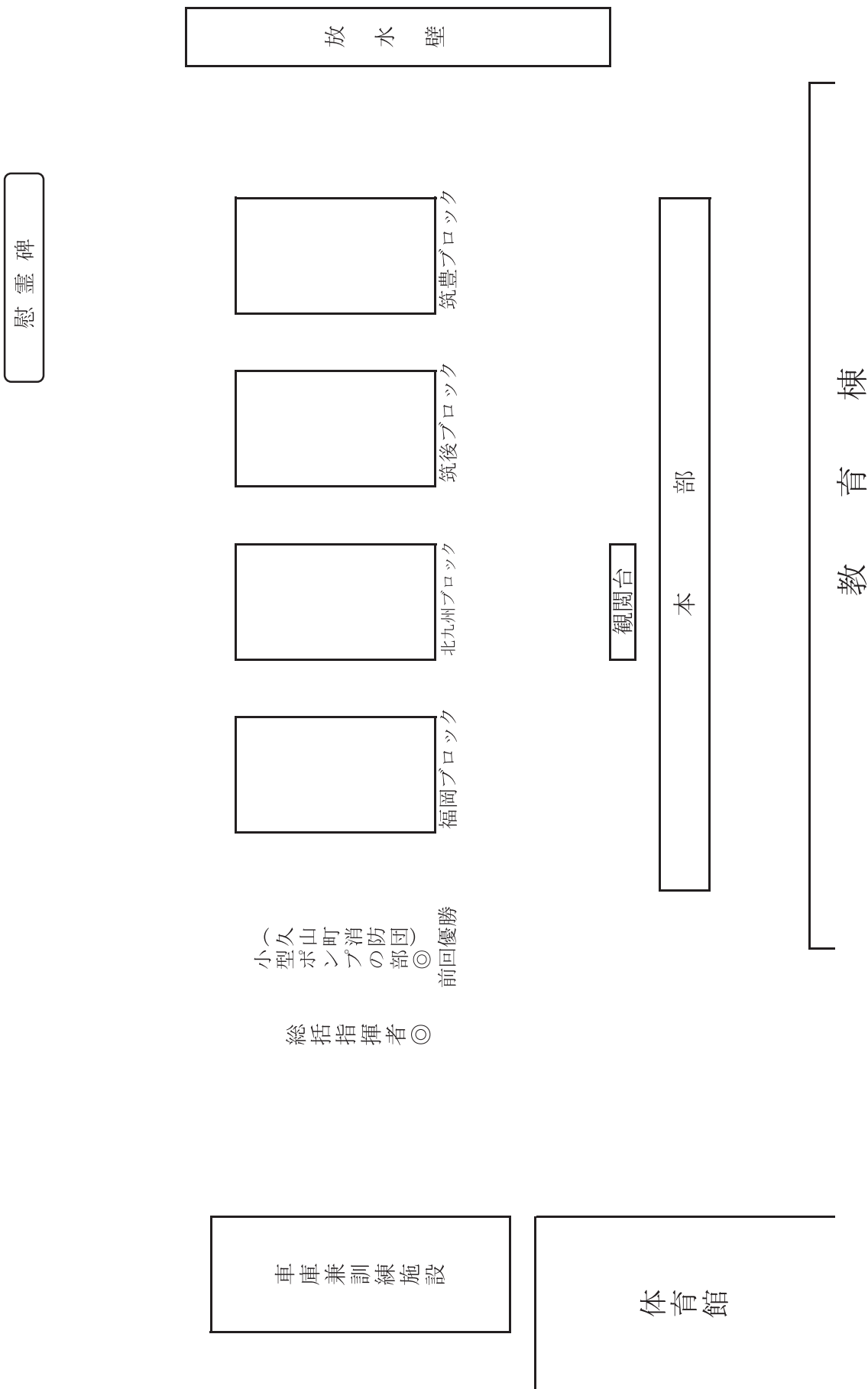
大型バスの消防学校への乗り入れは別に指示する。(駐車は禁止する。)

(3) 駐車場については、消防協会の指示に従い、指定された場所に駐車すること。

(4) 学校周辺道路は駐車禁止となっているので、指定駐車場に駐車し、それ以外の場所には駐車しないこと。交通ルールを守り、マナー向上に努めること。

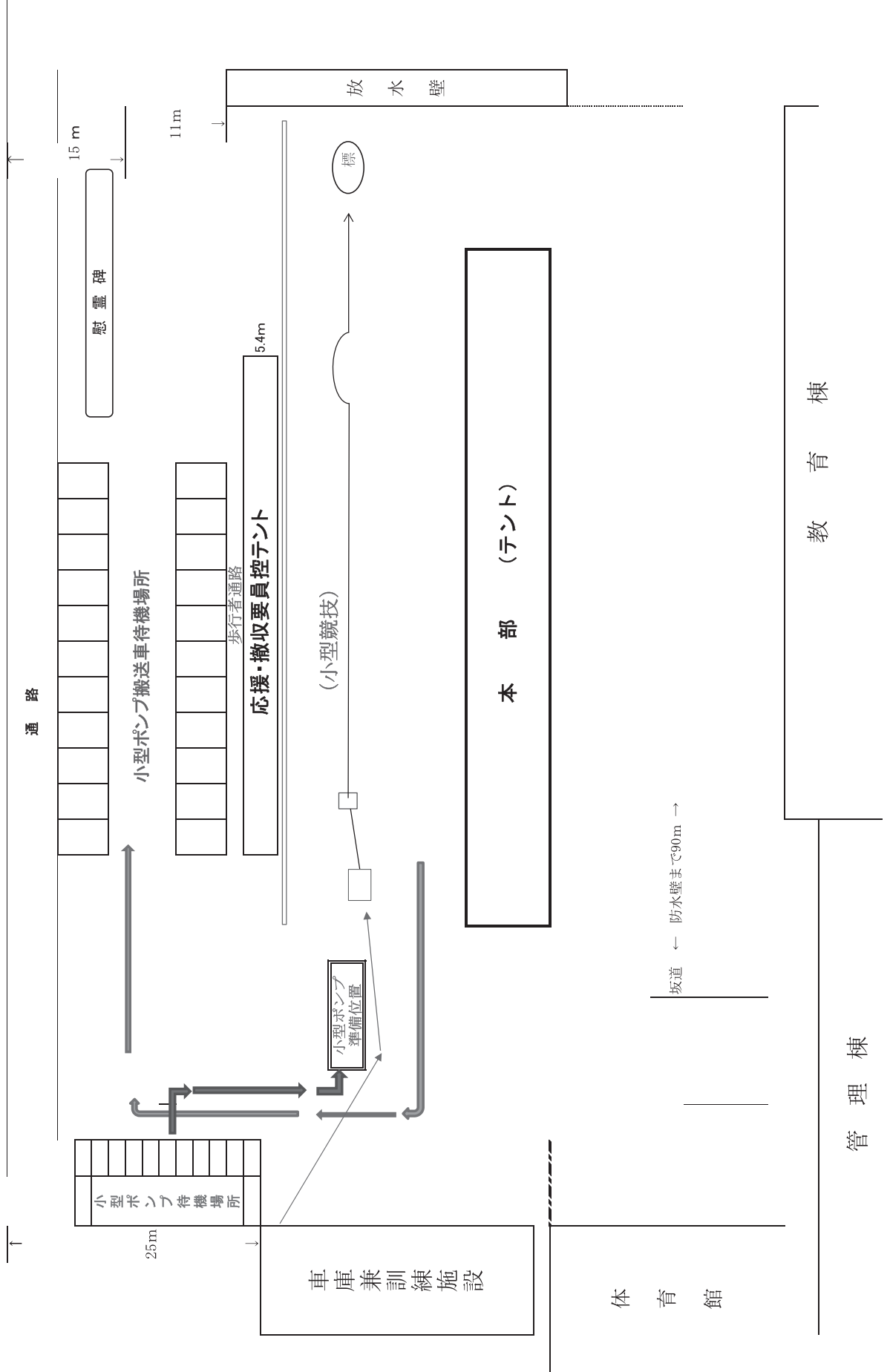
開会式集合隊形

図 - 1



消防操法大会会場 競技場

図 2



メモ

ふるさとを守る消防団 今、君の力を消防団に

CO・OP共済は、インターネットで

加入手続きができます。

詳しくは、当組合のホームページを
ご覧ください。

右記
2次元コードから
アクセス!



福岡県民火災共済生活協同組合

電話 092(271)0927

<http://www.f-kyosai.jp>

日本消防協会 会員（消防団員・消防職員）の皆様へ
～備えていますか？老後のこと！～

消防個人年金

※平成25年7月1日より、「消防互助年金」は「消防個人年金」に名称を変更しました。

【ご加入申込方法】

加入申込書を市長村消防事務担当者または消防本部消防団事務担当者へ
ご提出ください。